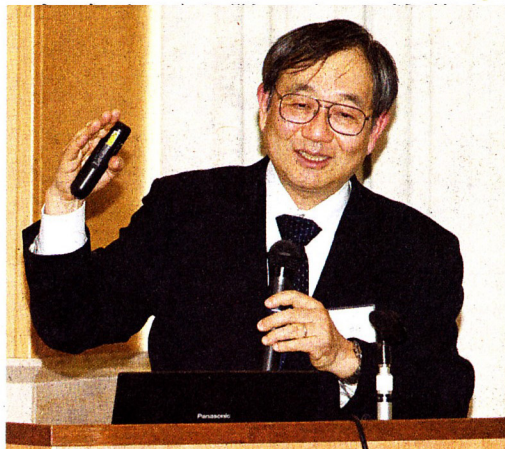


ニュートリノ研究を語る

深志高出身
東大教授 中畑雅行さん講演



蜻剣会の総会で講演する中畑さん

松本深志高校(松本市)剣道部の出身で、東京大学宇宙線研究所教授の中畑雅行さん(65)「富山市」が9日、松本市巾上のホテルモンターニュ松本で開かれた同部OB会「あきつ蜻剣会」(小野能正会長)の総会で講演した。素粒子・ニュートリノの研究に励んだ足跡を振り返った。

中畑さんは東京大学の大学院生時代に、ノーベル物理学賞の受賞者・小柴昌俊さん(1926-2020)とともにニュートリノの観測に取り組み、天体の「超新星爆発」のメカニズムを解析した。中畑さんは「物理は四つの数式の応用で全てが導き出される。非常にシンプルで面白い」と物理学の魅力を語った。

あきつ蜻剣会の会員や現役部員約40人が耳を傾けた。

(久保田貴大)